

はじめに

目次

点検整備について

点検整備の必要性

1)点検整備は、お車の健康診断です。
自動車は多くの部品からなり、ご使用頂いている間に各部が摩耗したり劣化していきます。
お車の性能を維持し安全・快適に末永くお使い頂くためにも、日常の保守管理と定期的な点検を行い、必要な整備を実施する事が非常に大切になります。
点検整備を怠りますとお車の故障や事故につながる可能性があります。

2)点検整備の実施は、お客さまの自己管理責任です。
お車を常に良好な状態でご使用頂くために、お客さまの責任において点検整備を確実に行うことが法で義務付けられています。
使用状況に応じた適切な点検整備および国が定める日常点検整備、定期点検整備を確実に行う必要があります。

3)点検整備結果は、車両に備え付けられているメンテナンスノートに記録してください。

1. 点検整備方式の見方	2
2. 新車点検項目	3
3. 車載式故障診断装置(OBD)の診断	3
4. 自家用貨物車等*	
定期点検項目	4
定期交換項目	5
5. レンタカー	
定期点検項目	6
定期交換項目	7

*事業用貨物車、自家用特種車が含まれます。

点検整備方式の見方

点検整備方式とは、法で定められた定期点検項目と日産が指定する点検整備項目、及び実施時期をまとめたものです。

自家用貨物車等

点検整備項目				点検整備時期				厳しい使われ方の条件 詳しくは、P2「点検整備方式の見方」を参照ください。				備考
				日常点検	6ヶ月ごと	1年ごと	2年ごと					
点検箇所		点検項目					A	B	C	D		
原動機	本体	かかり具合及び異音		●								
		低速及び加速の状態		●								
		排気の状態				●	●					
		エア・クリーナ・エレメントの状態			◇	◆	◆	◎	◎	◎		
座席		座席ベルトの状態					○					

レンタカー

点検整備項目		点検整備時期			備考
		日常点検	6ヶ月ごと	1年ごと	
点検箇所		点検項目			
原動機	本体	かかり具合及び異音		●※	
		低速及び加速の状態		●※	●
		排気の状態			●
		エア・クリーナ・エレメントの状態		◆	◆

日常点検項目における「※」は、自動車の走行距離や運行時の状態等から判断した適切な時期に行えばよいことを示します。

記号の見方

記号	説明	備考
●	法で定められた点検時期を示します	
◆	法で定められた距離項目を示します	自動車登録日または、前回その項目について定期点検をしたときからの走行距離が、下記に該当する場合は、省略することができます。ただし、2回連続して省略することはできません。 ・ 自家用貨物車等:年間当たり5,000 km (2年点検の対象の場合は2年間で10,000 km)に満たない場合 ・ レンタカー:6カ月当たり4,000 km (1年点検の対象の場合は年間で8,000 km)に満たない場合
○	日産が指定する点検時期を示します	
◇	日産が指定する厳しい使われ方をする場合の点検時期を示します	走行距離が多い場合および下記の条件での走行が多い場合(目安:走行距離の約30%以上)に適用します。

厳しい使われ方の条件

車が通常より厳しい状態で使われた場合、部品の劣化が標準的な使われ方のときと比べ著しく異なる場合があります。この様な場合に定期点検とは別に、車の使われ方に合わせて日産が指定する点検整備項目があります。

- A) 悪路(凹凸路、砂利道、雪道、未舗装路)
- B) 走行距離が多い(目安:20,000km以上/年)
- C) 山道、登降坂路
- D) 短距離走行の繰り返し(8km以下/1回走行)

新車点検項目

点検整備項目			点検整備時期			
			自家用貨物車等		レンタカー	
点検箇所		点検項目	新車 1 か月点検	新車 6 か月点検 ＊	新車 1 か月点検	備考
かじ取り装置	ギヤボックス	取付けの緩み	○		○	
制動装置	ブレーキペダル	遊び及び踏み込んだ時の床板とのすき間	○	○	○	
		ブレーキの効き具合		○		
	駐車ブレーキ機構	引きしろ（踏みしろ）	○	○	○	
		ブレーキの効き具合		○		
	ホース及びパイプ	漏れ、損傷及び取付状態	○		○	
走行装置	リザーバタンク	液量	○	○	○	
	ホイール	タイヤの空気圧	○	○	○	
		ホイールナット及びホイールボルトの緩み	○		○	
動力伝達装置	クラッチ	ペダルの遊び及び切れたときの床板とのすき間		○		
		液量	○		○	
	トランスミッション及びトランスファ	油漏れ	○		○	
	デフアレシヤル	油漏れ及び油量	○		○	全輪駆動車のみ
電気装置	バッテリー	液量		○		12Vバッテリーのみ 密閉式は点検不要
原動機	本体	低速及び加速の状態	○		○	
	潤滑装置	油漏れ	○		○	
		オイルの量	○	○	○	
	燃料装置	燃料漏れ	○		○	
	冷却装置	水量	○	○	○	
		ファンボルトの緩み及び損傷		○		
灯火装置及び方向指示器		ヘッドランプ、ストップランプ、ウインカー等の作用	○	○	○	

車載式故障診断装置(OBD)の診断

イグニッション電源をオンにして原動機を始動させたときに、下記メーター内の警告灯が点灯後、消灯することを確認してください。
消灯しない場合は、日産販売会社にご連絡ください。

警告灯の種類	表示
エンジン警告灯	
ブレーキ警告灯(赤色)	
ABS警告灯	
SRSエアバッグ警告灯	

自家用貨物車等 定期点検項目

点検整備項目			点検整備時期				厳しい使われ方の条件 詳しくは、P2“点検整備方式 の見方”を参照ください。				備考	
			日常 点検	6 ヶ月 ごと	1 年 ごと	2 年 ごと						
点検箇所		点検項目					A	B	C	D		
かじ 取り 装置	ハンドル	操作具合			●							
	ギヤ・ボックス	取り付けの緩み		◇	◆	◎		◎	◎			
	ロッド及びアーム類	緩み、がた及び損傷			◆							
	ロッド及びアーム類	ボール・ジョイントのダスト・ブーツの亀裂 及び損傷		◇	●	◎		◎	◎			
	かじ取り車輪	ホイール・アライメント			◆							
パワー・ステアリング装置	ベルトの緩み及び損傷			●	●						電動式は点検不要	
	油漏れ及び油量				●							
	取付けの緩み				◆							
ブレーキ・ペダル	遊び及び踏み込んだときの床板との すき間			●	●							
	踏みしろ及び効き具合	●										
	ブレーキの効き具合			●	●							
	駐車ブレーキ機構	引きしろ	●		●	●						
	ブレーキの効き具合			●	●							
制動装置	ホース及びパイプ	漏れ、損傷及び取付状態		◇	●	●	◎		◎	◎		
	リザーバ・タンク	液量	●									
	マスター・シリンダ、ホイール・シリンダ及び ディスクキャリパ	液漏れ			●	●						
		機能、摩耗及び損傷				●						
	ブレーキ・ドラム及び ブレーキ・シュー	ドラムとライニングとのすき間			◆	◆						
ブレーキ・ディスク及び ブレーキ・シュー	シューの摺動部分及びライニングの摩耗		◇	◆	◆	◎		◎	◎		ディスク・ブレーキは点検不要	
	ドラムの摩耗及び損傷			◇	●	◎		◎	◎			
	ブレーキ・ディスク及びパッド	ディスクとパッドとのすき間			◆	◆						
	パッドの摩耗		◇	◆	◆	◎		◎	◎		ドラム・ブレーキは点検不要	
	ディスクの摩耗及び損傷			◇	●	◎		◎	◎			
走行装置	ホイール	タイヤの状態			◆	◆						
	ホイール	タイヤの空気圧	●									
	ホイール	タイヤの亀裂及び損傷	●									
	ホイール	タイヤの溝の深さ	●									
	ホイール	タイヤの異状な摩耗	●									
	ホイール	ホイール・ナット及びホイール・ボルトの緩み			◆	◆						
	ホイール	フロント・ホイール・ベアリングのがた				◆						
	ホイール	リア・ホイール・ベアリングのがた				◆						
	緩衝装置	取付部及び連結部	緩み、がた及び損傷		◇	●	◎		◎	◎		
緩衝装置	ショック・アブソーバ	油漏れ及び損傷				●						

点検整備項目			点検整備時期				厳しい使われ方の条件 詳しくは、P2“点検整備方式 の見方”を参照ください。				備考
			日常点検	6ヶ月ごと	1年ごと	2年ごと	A	B	C	D	
点検箇所			点検項目								
動力伝達装置	クラッチ	ベタルの遊び及び切れたときの床板とのすき間			●	●					オートマチック車は点検不要
		作用									
	トランスミッション及びトランスファ	液量(ケーブル式は点検不要)									
		油漏れ及び油量			◆	◆					
	オートギヤシフト・アクチュエータ	液漏れ及び液量			○	○					
	プロペラ・シャフト及びドライブ・シャフト	連結部の緩み			◆	◆					継手部一体型は点検不要
	自在継手部のダスト・ブーツの亀裂及び損傷			◇	●	◎	◎	◎			
電気装置	デフレンシャル	油漏れ及び油量				◆					
	点火装置	点火プラグの状態			◆	◆					『白金プラグ』『イリジウム・プラグ』は点検不要
		点火時期				●	●				
	バッテリ	液量	●								密封式は点検不要
		ターミナル部の接続状態				●	●				
原動機	電気配線	接続部の緩み及び損傷				●					
	本体	かかり具合及び異音	●								
		低速及び加速の状態	●								
		排気の状態			●	●					
		エア・クリーナ・エレメントの状態		◇	◆	◆	◎	◎	◎		
	潤滑装置	油漏れ			●	●					
		オイルの量	●								
	燃料装置	燃料漏れ			◇	●	◎	◎	◎		
		水量	●								
ファン・ベルトの緩み及び損傷				●	●						
冷却装置	水漏れ			●	●						
有害な物質の発生抑制装置等	ブローバイ・ガス還元装置	メーターリンク・バルブの状態				●					
		配管の損傷				●					
		配管等の損傷				●					
	燃料蒸発ガス排出抑止装置	チャコール・キャニスタの詰まり及び損傷				●					
		チェック・バルブの機能				●					
		触媒反応方式等排出ガス減少装置の取付けの緩み及び損傷				●					
	一酸化炭素等発散防止装置	排気ガス再循環装置の機能				●					
		配管の損傷及び取付状態				●					
	灯火装置及び方向指示器		点灯又は点滅具合、汚れ及び損傷	●							
警告器、窓ふき器洗浄液噴射装置デフロスタ及び施錠装置	ウインド・ウォッシャの液量及び噴射状態	●									
	ワイパーの払拭状態	●									
エクゾースト・パイプ及びマフラ	取付けの緩み及び損傷			◆	◆						
	マフラの機能				●						
車枠及び車体		緩み及び損傷			●						
座席		座席ベルトの状態				○					
その他		車載式故障診断装置の診断の結果			●	●					
運行において異状が認められた箇所		当該箇所に異状がないこと	●								

自家用貨物車等 定期交換項目

定期交換部品項目			交換時期		厳しい使われ方の条件 詳しくは、P2「点検整備方式 の見た方」を参照ください。				備考
			年ごと交換 単位：年	走行和ごと交換 単位：千km	A	B	C	D	
制 動 装 置	ブレーキ液		2						
	マスタ・シリンダ°及びホイール・シリンダ°のカップ°等コ°ム部品		4						
	ディスク・キャリパ°のシール及びブ°ーツ等のコ°ム部品		4						
	ブレーキ・ホース		4						
	ブレーキ用バ°キューム・ホース		4						
動 力 伝 達 装 置	マニュアル・トランスミッション・オイル			「75」	◎		◎		トランスファ°オイルと共用
	オートマチック・トランスミッション・オイル			100 「50」	◎		◎		
	オイルクーラ°ホース		無交換/ 「4」		◎		◎		
	トランスファ°オイル			「75」	◎		◎		MT車に適用（マニュアル・トランスミッション・オイルと共用）
				100					CVT車に適用
	デ°ファレンシャル・オイル			40 「20」	◎		◎		
電 気 装 置	点火ブ°ラク°			60					白金ブ°ラク°/イリジ°ウムブ°ラク°装着車に適用
原 動 機	エア°クリーナ°エレメント			40 「20」	◎		◎		
	エンジン°オイル	ノタ°ホ°車	0.5 「0.25」	10 「5」	◎		◎	◎	
		タ°ホ°車	0.5 「0.25」	5 「2.5」	◎		◎	◎	
	オイル°フィルタ°			10 「5」	◎		◎	◎	
	フューエル°フィルタ°			100					
	冷却水		4 [6]	75 [150]					ス°パ°ーロング°ライフケラント

定期交換ページの見た方

- 「走行キロごとの整備(千km)」と「交換時期(年)」を併記しているフィルタ、油脂類は、そのどちらか早い方で交換します。
- 「」は厳しい使われ方をする場合の交換時期を示します。
- []は1回目の交換時期を示します。

※日産指定の油脂類は、取扱ガイド/取扱説明書の「サービスデータ」をご覧ください。

レンタカー 定期点検項目

点検整備項目			点検整備時期			備考
			日常点検	6ヶ月ごと	1年ごと	
点検箇所		点検項目				
かじ取り装置	ハンドル	操作具合			●	電動式は点検不要
	ギヤ・ボックス	取り付けの緩み			●	
	ロッド及びダーム類	緩み、がた及び損傷			●	
		ボール・ジョイントのダスト・ブーツの亀裂及び損傷			●	
	ナックル	連結部のがた			●	
	かい取り車輪	ホイール・アライメント			●	
	パワー・ステアリング装置	ベルトの緩み及び損傷		●	●	
		油漏れ及び油量			●	
		取付けの緩み			●	
制動装置	ブレーキ・ペダル	遊び及び踏み込んだときの床板とのすき間		●	●	ディスク・ブレーキは点検不要
		踏みしろ及び効き具合	●			
		ブレーキの効き具合		●	●	
	駐車ブレーキ機構	引きしろ	●	●	●	
	ホース及びパイプ	ブレーキの効き具合		●	●	
		漏れ、損傷及び取付状態		●	●	
	リザーバ・タンク	液量	●		●	
	マスタ・シリンダ、ホイール・シリンダ及びディスクキャリパ	機能、摩耗及び損傷			●	
	倍力装置	機能			●	
	ブレーキ・ドラム及びブレーキ・シュー	ドラムとライニングとのすき間		●	●	
		シューの摺動部分及びライニングの摩耗			●	
		ドラムの摩耗及び損傷			●	
ブレーキ・ディスク及びパッド	ディスクとパッドとのすき間			●	ドラム・ブレーキは点検不要	
	パッドの摩耗			●		
	ディスクの摩耗及び損傷			●		
走行装置	ホイール	タイヤの状態			◆	
		タイヤの空気圧	●			
		タイヤの亀裂及び損傷	●			
		タイヤの溝の深さ	●※			
		タイヤの異状な摩耗	●			
		ホイール・ナット及びホイール・ボルトの緩み		●	●	
		フロント・ホイール・ヘアリングのがた			●	
		リヤ・ホイール・ヘアリングのがた			●	
		スプリングの損傷			●	
緩衝装置	取付部及び連結部の緩み、がた及び損傷			●		
	コイル・サスベンション	取付部及び連結部の緩み、がた及び損傷				●
	ショック・アブソーバ	油漏れ及び損傷				●

点検整備項目			点検整備時期			備考
			日常点検	6ヶ月ごと	1年ごと	
点検箇所		点検項目				
動力伝達装置	クラッチ	ペダルの遊び及び切れたときの床板とのすき間		●	●	オートマチック車は点検不要
		作用		●	●	
		液量(ケーブル式は点検不要)			●	
	トランスミッション及びトランスファ	油漏れ及び油量		◆	◆	
	オートキヤシフト・アクチュエータ	液漏れ及び液量		○	○	
	プロペラ・シャフト及びドライブ・シャフト	連結部の緩み		◆	◆	継手部一体型は点検不要
		自在継手部のダスト・ブーツの亀裂及び損傷			●	
継手部のがた				●		
センタ・ヘアリングのがた				●		
デフレンシヤル	油漏れ及び油量		◆	◆		
電気装置	点火装置	点火プラグの状態		◆	◆	『白金プラグ』『イリジウム・プラグ』は点検不要
		点火時期			●	無調整式は点検不要
	バッテリー	液量	●※			密封式は点検不要
		ターミナル部の接続状態			●	
	電気配線	接続部の緩み及び損傷			●	
原動機	本体	かかり具合及び異音	●※			
		低速及び加速の状態	●※		●	
		排気の状態			●	●
		エア・クリーナ・エレメントの状態		◆	◆	
	潤滑装置	油漏れ		●	●	
		オイルの量	●※			
	燃料装置	燃料漏れ			●	
	冷却装置	水量	●※			
		ファン・ベルトの緩み及び損傷	●※	●	●	
		水漏れ			●	
有害な排気ガス等の発散防止装置	ブローバイ・ガス還元装置	メーターリング・バルブの状態			●	
		配管の損傷			●	
	燃料蒸発ガス排出抑止装置	配管等の損傷			●	
		チャコール・キャニスタの詰まり及び損傷			●	
		チェック・バルブの機能			●	
	一酸化炭素等発散防止装置	触媒反応方式等排出ガス減少装置の取付けの緩み及び損傷			●	
		排気ガス再循環装置の機能			●	
		配管の損傷及び取付状態			●	
灯火装置及び方向指示器	点灯又は点滅具合、汚れ及び損傷	●		●		
警音器、窓ふき器洗浄液噴射装置 デフロスタ及び施錠装置	作用			●		
	ウインド・ウォッシャの液量及び噴射状態	●※				
	ワイパーの払拭状態	●※				
エグゾースト・パイプ及びマフラ	取付けの緩み及び損傷			◆		
	マフラの機能			●		
車枠及び車体	緩み及び損傷			●		
座席	座席ベルトの状態			●		
その他	車載式故障診断装置の診断の結果			●		
運行において異状が認められた箇所	当該箇所に異状がないこと	●				

レンタカー 定期交換項目

定期交換部品項目		交換時期		厳しい使われ方の条件 詳しくは、P2“点検整備方式 の見方”を参照ください。				備考
		年ごと交換 単位：年	走行キロごと交換 単位：千km	A	B	C	D	
制動装置	ブレーキ液	2						
	マスタ・シリンダ°及びホイール・シリンダ°のカップ°等ゴム部品	4						
	ディスク・キャリパ°のシール及びブーツ等のゴム部品	4						
	ブレーキ・ホース	4						
	ブレーキ用ハ°キューム・ホース	4						
動力伝達装置	マニュアル・トランスミッション・オイル		「75」	◎		◎		トランスファ°オイルと共用
	オートマチック・トランスミッション・オイル		100 「50」	◎		◎		
	オイルクーラ°ホース	無交換/ 「4」		◎		◎		
	トランスファ°オイル		「75」	◎		◎		MT車に適用（マニュアル・トランスミッション・オイルと共用）
			100					CVT車に適用
	デ°ファレンシャル・オイル		40 「20」	◎		◎		
電気装置	点火プラグ°		60					白金プラグ°/イリジウムプラグ°装着車に適用
原動機	エア°クリーナ°エレメント		40 「20」	◎		◎		
	エンジン°オイル	ノターホ°車	0.5 「0.25」	◎		◎	◎	
		ターボ°車	0.5 「0.25」	◎		◎	◎	
	オイル°フィルタ°		10 「5」	◎		◎	◎	
	フューエル°フィルタ°		100					
	冷却水		4 [6]	75 [150]				スーパ°ーロング°ライフクーラント

定期交換ページの見方

- ・ 「走行キロごとの整備(千km)」と「交換時期(年)」を併記しているフィルタ、油脂類は、そのどちらか早い方で交換します。
- ・ 「」は厳しい使われ方をする場合の交換時期を示します。
- ・ []は1回目の交換時期を示します。

※日産指定の油脂類は、取扱ガイド/取扱説明書の「サービスデータ」をご覧ください。